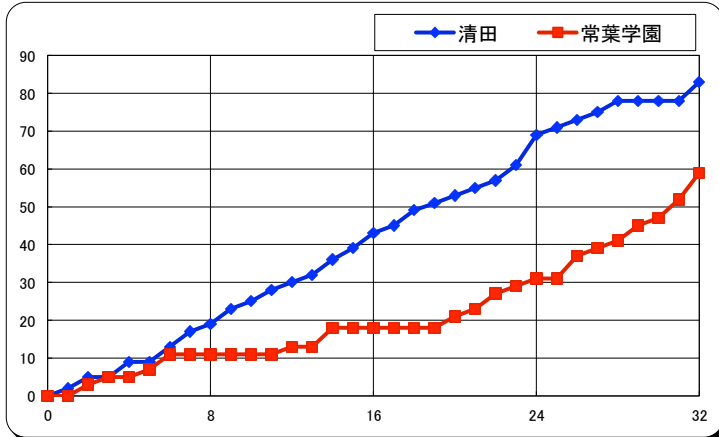




THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL
BASKETBALL CHAMPIONSHIP

【得点経過】



【BOXスコア】

Team A		清田						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	宗形 真李	×	22	1	9	1	2	
5	土岐 葵	×	8	1	2	1	1	
6	伊藤 天良	×	7	1	1	2	3	
7	大久保 亜美	×	6	0	3	0	2	
8	飯田 芽衣	/	0	0	0	0	0	
9	渡辺 瑠華	/	0	0	0	0	0	
10	下総 怜菜	/	0	0	0	0	0	
11	小林 未奈	/	2	0	1	0	0	
12	村上 さくら	/	3	1	0	0	2	
13	勝浦 日那	/	0	0	0	0	0	
14	海老沼 汐璃	/	0	0	0	0	1	
15	藤原 遥香	×	33	0	16	1	3	
16	山 愛良	/	0	0	0	0	2	
17	松橋 京香	/	0	0	0	0	1	
18	小野寺 佑奈	/	2	0	1	0	0	
監督	高橋 和也						0	
コーチ	津梅 直哉						0	
合 計			83	4	33	5	17	

Team B		常葉学園						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	野本 陽香	×	22	1	7	5	2	
5	渡邊 侑季	×	16	0	8	0	2	
6	飯田 蒼未	×	6	0	2	2	1	
7	梶村 明也乃	×	0	0	0	0	2	
8	佐野 美空	DNP	0	0	0	0	0	
9	北村 音緒	×	10	0	3	4	0	
10	見崎 菜摘	/	0	0	0	0	0	
11	樋口 茜	DNP	0	0	0	0	0	
12	山地 菜月	DNP	0	0	0	0	0	
13	杉山 もえ	DNP	0	0	0	0	0	
14	保坂 悠月	/	5	0	2	1	0	
15	渡邊 恵梨	DNP	0	0	0	0	0	
16	山口 郁実	DNP	0	0	0	0	0	
17	曾根 萌生	DNP	0	0	0	0	0	
18	佐野 温香	DNP	0	0	0	0	0	
監督	小前 宏史						0	
コーチ	芦川 尚子						0	
合 計			59	1	22	12	7	

【戦評】

決勝トーナメント1回戦は北海道ブロック代表清田と東海ブロック代表常葉学園の一戦。お互いハーフマンツースタートした1Q、清田#15のポストプレーで先制する。常葉学園も#4のポストプレー、3Pで対抗する。その後、清田は#4、#18のドライブで着々と加点する。常葉学園は#9の3Pで対抗するも1Q清田19-11常葉学園で終了。2Q、両チームともハーフマンツースタート。清田は#6が連続してドライブで得点を取る。また、#15のポストプレーで次々と加点する。常葉学園は#4を中心にOffを展開し、リング下で力強く決めたり、#9のドライブでファールをもらったりしてついていく。清田36-16常葉学園、流れを変えたい常葉学園は残り2分でタイムアウトをとる。すぐに#5のシュートで清田36-18常葉学園となった。しかし、清田は2-2-1のゾーンプレスに変え、流れを渡さない。#15のポストプレーを中心に加点し、清田43-18常葉学園で2Q終了。

後半、清田はリズムを変えたいためDefを2-2-1のゾーンプレスにする。#15のポストプレーを中心に#4、#7のドライブで次々と加点していく。一方、常葉学園は#4のリバウンドからの速攻を#5が2本決める。清田53-21常葉学園、たまたま清田タイムアウトをとる。4Qに入り、清田は攻撃の手を緩めない。徹底した#4、#15のポストプレーで確実に加点していく。常葉学園はDefを強め、必死にボールを追いかける。#14のドライブ、#9のジャンプシュートを次々に決め、食らいついていこうとする。清田75-39常葉学園。残り4分、清田は下級生主体のチームになる。しかし、常葉学園は諦めることなくコート走り回る。だが勢いを止めることができず、清田83-59常葉学園で清田が2回戦進出を決めた。

【戦評記入者】

谷ノ内 輝